

廣報

すし

6

NO.988



見直そう。我が家の防災

いざというときに**備える**

我が家の防災アップデート

震災に備える

今年の元日に起きた能登半島地震。現地では甚大な被害がありました。全国どこでも、いつ起きてもおかしくない大規模地震。避難生活への備えなど、改めて防災について見直しましょう。 問 防災安全課



いざというときに困らないために 日頃の生活に防災を取り入れよう

逗子防災士の会に所属し、市内でイベントや防災教育などの活動を行う井ノ上さん。能登半島地震被災地の状況や日頃の備えのポイントについてお聞きしました。

Interview



防災士
井ノ上敦也さん(久木)

》実際の災害から学ぶ、“被災後も続く生活”

能登半島地震の被災地支援で、石川県七尾市に2回訪れました。1回目は避難所運営支援、2回目は家屋から災害ごみの運び出しと運搬を。避難所では、届いた物資を種類ごとに仕分け、避難者が希望するものを持ち出しやすいように動線を工夫しました。災害ごみの片付けは、雨や雪でぬれた障子やふすまを外に出したり、屋根から落

ちて割れた瓦を集めたり。災害ごみは分別しないと集積所で受け入れてもらえないので、その仕分けも大変な作業でした。

過酷な状況の中で、被災した人の生活は続きます。実際の災害から学べることはたくさんあるので、メディアの報道が減っても自分から情報を得るなどして、いざというときの備えに生かしてほしいです。



避難所2か所を回り、物資の仕分けや炊き出しの手伝い。居住スペースはテントで区別され、プライバシーの確保もされていた



家屋の中も外も地震の強い揺れでめちゃくちゃに。「瓦やブロックなど重たいものばかりで、住民だけで片付けるのは難しいです」



日常生活に必要なものを 3つのステップで備えよう

非常時持ち出し袋に入れるものや自宅の備蓄品について、備えは3つのステップで準備するのがおすすめです。

1つ目は「借りられないもの」。眼鏡やコンタクトレンズ、処方薬など、個人に合わせたものは人から借りられません。必ず備えて、普段から持ち歩いてほしいです。

2つ目は、「非常時持ち出し袋」として、1泊2日の旅行に持っていくもの+非常時持ち出し品を。1泊2日の量を目安にした衣類や乳幼児グッズなど、自分や家族が旅行に持っていくときに必要なものを準備。それに、右のリストのような非常時持ち出し品を加えていきます。両手が空くリュックに入れて、リビングや寝室など長く過ごす部屋に置いておきましょう。

3つ目は「日常生活を継続できるもの」=自宅に備蓄しておくもの。日頃から使うものを多めにストックし、ライフラインが止まっても7日間は過ごせるようにしておくのが望ましいです。

非常時持ち出し品リスト

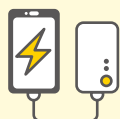
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 携帯トイレ
- ☐ 照明器具…懐中電灯やランタン、ヘッドライト など
- ☐ 救急・衛生用品…応急処置セット、除菌用品、マスク、生理用品 など
- ☐ 道具類…紙皿、割り箸、ロープ など
- ☐ 現金・貴重品
- ☐ 防寒着、レインウェア、軍手 など
- ☐ 飲料水・非常食

非常時持ち出し袋は、
実際に背負って
避難所まで歩いてみよう



Pickup

非常時持ち出し袋に入れておきたい おすすめの防災アイテム



モバイルバッテリー

情報収集に欠かせないスマートフォンの充電用に。太陽光で充電できるソーラー充電器なら停電時も安心です。



ヘッドライト

頭に装着するので、移動や作業時に両手を使えます。首掛けタイプのネックライトも便利です。



アルミシート

保温性が高い薄手のシートで、体を包めば熱を逃がしません。防水性にも優れています。

正しい情報と地域を知って、 皆で助け合えるように

今の時代、WEBで情報収集しやすいとはいえ、災害時はSNS上での偽情報・誤情報には注意が必要です。市からのお知らせをメールやLINEで受け取れるようにしておく、信頼性の高い防災アプリを入れるなどして、正しい情報を得られるようにしておきましょう。

また、海と山に面した逗子は、津波やがけ崩れにも注意が必要です。ハザードマップで事前確認しておくほか、市や地域団体が開催する防災訓練やイベントにもぜひ参加を。地域の状況を知るだけでなく、近隣の人ともつながりを持てるようになります。いざというときは、皆で助け合いながら困難を乗り越えていきましょう。

市からの防災情報

防災・防犯メール

登録したアドレスに、防災情報をメール配信します。



公式LINEアカウント

日頃の行政情報に加えて、緊急時は防災情報を配信。

市のハザードマップ

津波と土砂災害等の2種類あります。事前に確認を。



自宅で避難生活

在宅避難に備えよう

震災時、避難所は必ず行かなければいけない場所ではありません。安全に生活できるなら、自宅で避難生活を送る“在宅避難”も有効です。

住み慣れた家で安全・安心な避難生活

避難所に比べて、自宅なら人目を気にせず住み慣れた家で安心。子どもやペットがいてもストレスの少ない避難生活を送れます。住まいの安全対策や日常備蓄など、日頃から在宅避難を想定した備えをしておきましょう。



在宅避難チェックリスト

次のような項目に危険や不安がない場合は、在宅避難ができます。

●自宅が安全である

- ☐ 津波の心配がない
- ☐ 倒壊の危険がない
- ☐ 周辺で火災は起きていない
- ☐ がけ崩れの危険がない

●自宅で生活できる

- ☐ ライフラインが止まっても最低3日間は生活できる
- ☐ 倒れた家具や割れたガラスなど危険がない



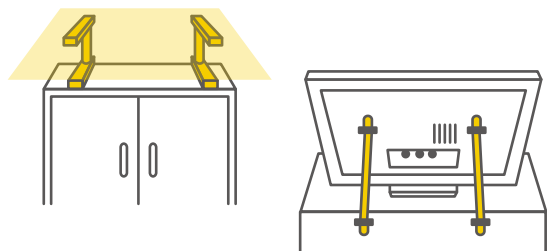
上記に関わらず、少しでも危険や不安を感じる場合や、ほかの人のサポートが必要な場合は指定避難所へ避難します。

在宅避難の備え①

住まいの安全対策

家具の配置と固定

強い揺れで転倒や落下の恐れがある家具や家電製品は、転倒防止器具などで固定を。寝室には重たい家具を置かないなど、室内のレイアウトにも注意しましょう。



感震ブレーカー設置

大規模地震では、電気機器の転倒による火災や、停電が復旧したときに火災が多く発生します。地震の揺れを感知すると自動的にブレーカーを落とし電気を止める、感震ブレーカーの設置が効果的です。 [ID1001526](#)

住宅やブロック塀の安全対策

1981年5月31日以前に建築された木造戸建て住宅の耐震診断や耐震工事、危険なブロック塀除去などを助成する制度があります。 [問 まちづくり景観課](#) ▶申請など、詳しくは18ページへ

在宅避難の備え② 日常備蓄

最低3日間、できれば7日間過ごせる備蓄を

地震発生から、避難所に救援物資が届くまで3日はかかるといわれています。ライフラインが止まっても、自宅の備蓄品で3日間は過ごせる量の飲料水や食品、生活用品の準備を。道路状況など被害によっては物資の到着に日数がかかる可能性もあり、7日間過ごせる備えをしておく心安いです。

ローリングストックで上手に備蓄

普段飲んだり食べたりする長期保存できるものや、使っているものを多めに買い置き。日常生活の中で消費した分を補充するローリングストックで、常に一定量を自宅に備蓄します。



主な備蓄品

飲料水

1人1日に必要な飲料水は3ℓ、最低でも1人3日間で9ℓ×家族人数分。

食品

缶詰やレトルト食品など調理せずに食べられるもの、米や乾麺など茹でたり温めたりして食べられるものなど。

生活用品

カセットコンロやカセットガスボンベ、洗面用具、ティッシュやラップなど。乳幼児・女性・高齢者・ペットなど、家族それぞれが必要なもの。

家族構成が違えば必要なものも違います。みんなで確認しながらベストなものを揃えましょう



Pickup

忘れないで！トイレの備え

断水や下水管が破損した場合、トイレが使えなくなることがあります。非常用トイレを自宅に用意しておきましょう。



最低でも準備
したい目安量

1人1日
5回分



人数分



3日分

救援物資の受け取りや 情報収集は避難所へ

指定避難所に届く救援物資や給水は、在宅避難者でも受け取れます。また、避難所には地域のさまざまな災害情報が集まるので、情報収集もできます。

避難生活を支え合う場

避難所って どんな所？

避難所は、地震で自宅に住めなくなった人や帰宅が困難な人が一時的に生活する場所です。救援物資や災害情報なども避難所に集まります。

市の指定避難所を事前に確認

大規模地震時の避難所は、市立小学校5校と中学校3校を中心に開設されます。開設は防災行政無線、防災・防犯メール、市の公式LINEやX、ホームページでお知らせします。地震発生時に必ずしも自宅にいるとは限らず、道路状況によっては想定しているルートが通れない可能性もあります。日頃から、指定避難所の場所やその周辺などを確認しておきましょう。



年1回秋頃、各小学校地区で開催される避難所運営訓練。避難所を実際に体験できる機会です。誰でも参加可能

支援が必要な人の福祉避難所

高齢者や障がいがある人など、特に支援が必要な人のために、福祉避難所が必要に応じて開設されます。指定避難所での案内となるので、まずは最寄りの避難所へ。

皆で助け合う避難所生活

避難所の開設や運営は、各小学校区に設置されている避難所運営委員会が中心となりますが、避難者も協力しながら共同生活を送ります。清掃や物資の配布など自分たちでできることを行い、プライバシーの確保や避難者それぞれへの配慮、防犯対策なども、皆で工夫して過ごします。



避難所運営委員会は、避難所開設に備えてマニュアル作成や防災倉庫内の物品の見直しなどを定期的に行う



Pickup

マンホールトイレを設置

市立小・中学校と第一運動公園には、緊急時用のマンホールトイレが設置されます。マンホールの上に便座や囲いを設置するだけで使用が可能。下水道本管に、直接汚物を流します。

＊沼間中学校は、今年秋に整備完了予定





妊産婦と乳児連れ

聖和学院が福祉避難所になります

震災時、妊産婦と乳児、その家族が避難できる福祉避難所が、久木にある聖和学院中学校・高等学校に開設されます。授乳室や沐浴室、出産前の個室なども設置されるほか、出産前後に必要なグッズも備蓄されています。助産師が派遣され、妊産婦の心身ケア、助産院への受け入れサポートなども行います。また、必要に応じて医師のアドバイスを受けることもできます。



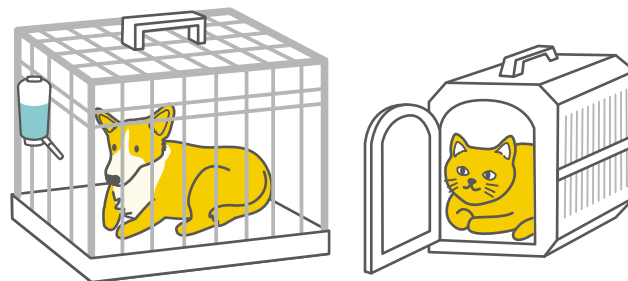
聖和学院体育館棟が、妊産婦・乳児福祉避難所に



ペットの同行避難

ケージに入れて専用スペースへ

ペットを連れて避難はできますが、動物アレルギーの人もあるため居住スペースへの同伴避難はできません。ペットは持参したケージに入れて、ペット専用スペースで過ごします。餌やりや排せつ、清掃は飼い主が行ってください。



ペットフードやトイレシートなど、
ペット用品の備えも忘れずに

市の指定避難所は

指定避難所に加えて、津波や火災などの緊急避難場所も確認できます。



避難所の開設・混雑状況は

市内の避難所の開設・混雑状況がリアルタイムで表示されます。



被災時の困りごとは 災害救援ボランティアセンターへ

大規模災害時に開設される、災害救援ボランティアセンター。被災した人の困りごとと、支援に駆け付けたボランティアをつなぐ拠点になります。

場 体験学習施設に設置予定

問 逗子市社会福祉協議会 TEL 046-873-8011



逗子市
社会福祉協議会
平山 智也さん

被災者の依頼や要望に ボランティアが応えます

被災者からの依頼の多くは、一人では難しい自宅の片付けや土砂のかき出しなどです。被災地の災害救援ボランティアセンターには、たくさんの支援ボランティアが集まります。災害時、誰かの手助けが必要なときは、ささいなことでもセンターに相談してください。

市職員インタビュー

能登半島地震 応援派遣レポート

能登半島地震では、市職員が石川県志賀町や珠洲市において被災地支援活動を行いました。現地の状況から、市が被災したときにどう生かせるかを考えます。

日頃の地域の関係性が 避難所生活をスムーズに

避難所運営支援

社会福祉課
吉岡 佑



避難所となった志賀町の地域防災センターで、運営支援を行いました。主な業務は、救援物資の受け入れと配布、町役場へ避難者の要望伝達などです。派遣当時は断水中で、飲料水は救援物資のペットボトルで賄っていたのですが、手洗いや仮設トイレを流すための生活用水がありません。近くの用水路の水をくんで使用していました。また、更衣室がなかったので、居住スペースの一角に段ボールで囲いを作り、簡易的な更衣室を作成しました。

50人弱が避難生活を送っていましたが、皆さん顔見知りで、簡易ベッドの間仕切りも必要ないほど和気あいあいとした雰囲気。避難所内の清掃やごみ



出しも自主的に行われていて、円滑な運営状況でした。また、体操やゲームなどのレクリエーションの機会を設けると、皆さん表情が和らぎました。避難生活が長期化すればするほど、避難者同士の良好な関係性やリフレッシュは大事だと感じました。



▲作成した更衣室

次々と出てくる課題に 柔軟に対応できるように

物資受け渡し、給水サポート

環境都市課
小竹 洋志



破損した屋根や窓ガラスの応急処置用のブルーシートと土のうの配布、給水所のサポートを行いました。拠点にしていた志賀町富来支所には巨大な倉庫があって、続々と届く救援物資は余裕をもって保管できていました。逗子市に同サイズの倉庫はないので、被災時は物資を受け入れる場所の確保が課題です。

現地を見聞きして、行政は住民の生活に深く関わっていると改めて感じました。災害時の日々変わる状況、次々と出てくる課題にどう対応できるか。緊急時を意識しながら日頃の業務にあたりたいです。

災害時の支援は、 普段の支援体制から

保健師事務

国保健康課
竹内 恒明(保健師)



発災から2か月たった頃の珠洲市へ。外部支援団体の活動や保健師の訪問支援などが徐々に縮小されていく中、断水が続く市内の健康課題や行政対応を協議・検討する場に参加。書類の作成やデータの分析などを行いました。災害時に入ってくる支援団体を、受け入れ側からの視点で見られたことはとても勉強になりました。

災害時の支援は、情報や時間との勝負。そんな中、我々職員は、どうしたら住民のために無駄なく動けるか。そのためにも、普段から横のつながりをもった支援体制を築いていきたいです。

6月の くらしの ガイド

時日時 場場所 対対象 定定員 持持ち物 費費用 申申込方法、申込先 問問
い合わせ先 TEL 電話 FAX ファクス MAIL Eメール URL ホームページアドレス
ID ホームページID 行政ポイント対象 *費用の表示のないものは全て無料。

休日夜間診療

逗葉地域医療センター

内科・小児科・外科 TEL 046-873-7752 10:00～17:00・20:00～23:00

歯科 TEL 046-873-2368 10:00～17:00

上記の時間以外・その他の診療科目

消防署テレフォンサービス TEL 046-872-9999

防災行政無線が聞こえないとき

TEL 050-5533-8199

主な施設の電話番号・休館日

市役所	TEL 046-873-1111 FAX 046-873-4520
環境クリーンセンター	TEL 046-871-7870 FAX 046-873-9428
消防署 年中無休	TEL 046-871-0119
図書館 毎週火休館	TEL 046-871-5998
図書館沼間分室 毎週火休館	TEL 046-872-3618
図書館小坪分室 毎週火休館	TEL 0467-24-6726
市民交流センター 第1・3火休館	TEL 046-872-3001 FAX 046-872-3003
沼間小学校区コミュニティセンター 毎週火休館	TEL 046-872-2449
小坪小学校区コミュニティセンター 毎週火休館	TEL 0467-24-6204
文化プラザホール 第1・3火休館	TEL 046-870-6622
逗子アリーナ・スポーツ協会 毎週月休館	TEL 046-870-1296

池子の森自然公園管理事務所 毎週月休館	TEL 046-871-7022
池子遺跡群資料館 毎週月休館	TEL 046-871-7006
体験学習施設 毎週火休館	TEL 046-873-8581
福祉会館・社会福祉協議会	TEL 046-873-8011
保健センター	TEL 046-873-8333
高齢者センター	TEL 046-873-2531
子育て支援センター (休館日は23ページ)	TEL FAX 046-871-5001
ずしファミリーサポートセンター	TEL 046-870-3400
こども発達支援センター	TEL 046-872-6051
教育研究相談センター	TEL 046-872-2898
逗子警察署 年中無休	TEL 046-871-0110
商工会館・逗子市商工会	TEL 046-873-2774

*休館日の表示がない施設は(出)・(日)・(祝)休館。休館日が祝日に当たる場合は、各施設に問い合わせてください。

相談案内

消費生活相談

(月)火(木)金9:30～12:00・13:00～16:00 問 市消費生活センター(市民協働課内)
(月)～(金)9:30～17:00・(土)9:30～16:30 問 かながわ中央消費生活センター TEL 045-311-0999

人権相談 (月)～(金)8:30～17:15

問 横浜地方法務局横須賀支局 TEL 046-825-6511

女性相談 (月)～(金)9:30～12:00・13:30～16:00

女性相談専用 TEL 046-873-5531

行政書士相談(遺言・相続・空き家など) (予約制)

第1・3火9:00～16:00 (1人1時間)

行政相談(国への要望) (予約制) 第1火13:00～15:00

法律相談(予約制) 第2・4火10:00～16:30

不動産の登記・測量相談(予約制) 第2月14:00～16:00

マンション管理相談(予約制) 第3月14:00～16:00

不動産相談(予約制) 第4月14:00～16:00

司法書士相談(相続登記など) (予約制) 第4火13:00～16:00

問 市民協働課

まちづくり条例開発事業紛争相談(予約制)

奇数月の第3火9:00～12:00

問 まちづくり景観課

成年後見相談(予約制) 第2火10:00～16:00

問 高齢介護課

成年後見相談(予約制) 第4火14:00～16:00

法律相談(障がい者・高齢者に関して) (予約制)

第4金14:00～16:00

問 逗子あんしんセンター TEL 046-871-8458

障がいに関する相談(障がい福祉サービスなど、面接は予約制)

主に身体障がい・知的障がい (月)～(金)9:00～17:45

問 支援センター Ⅱ TEL 046-870-5280 FAX 046-873-5370

主に精神障がい 面接相談(予約制)(月)～(金)10:00～16:00 電話相談(月)～(金)9:00～17:00

問 カモミール TEL 046-872-4581 FAX 046-872-4550

家庭・児童相談(子どもに関する一般相談)

(月)～(金)8:30～12:00・13:00～17:00

問 子ども相談室 TEL FAX 046-871-8801

療育相談(心身の発達など、面接相談は予約制)

電話相談(月)～(金)9:30～16:30 (面接相談予約受付～17:00)

問 こども発達支援センター TEL 046-872-2523 (直通)

教育相談 (月)～(金)9:00～16:00

問 教育研究相談センター

教育相談専用 TEL 046-872-9498・2898 FAX 046-872-3116

時日時 **場**場所 **対**対象 **定**定員 **持**持ち物 **費**費用 **申**申込方法、申込先 **問**問い合わせ先 **TEL**電話 **FAX**ファクス
MAIL Eメール **URL**ホームページアドレス **ID**ホームページID **行政**行政ポイント対象 *費用の表示のないものは全て無料。

6月2日～8日は危険物安全週間

ガソリン、灯油、塗料、接着剤、漂白剤、マニキュア、除光液などは危険物です。火気の周囲で使用しないなど、正しく安全に取り扱い、事故を未然に防ぎましょう。

問 消防予防課

中学校学区希望制説明会

時 6月22日(土)10:00～12:00

場 市役所会議室

対 来年4月に中学に入学する子どもの保護者

申 問 6月20日までに、①氏名②連絡先③子どもの在籍小学校④手話通訳・要約筆記の有無を、電話・ファクスで、または学校教育課窓口へ

*手話通訳・要約筆記は、6月14日までに申し込み

ID 1003651

2025年度に使用する 中学校の教科書展示会

図書館 時 6月14日(金)～27日(休)9:00～16:30

沼間コミセン

時 6月14日(金)～20日(休)9:00～16:30

小坪コミセン

時 6月21日(金)～27日(休)9:00～16:30

共通 休館日を除く

問 学校教育課 **ID** 1003660

2024年度二十歳を祝うずしの集い

一生に一度の二十歳を祝う集いを、自分たちの手でつくりあげてみませんか。動画制作や当日の司会など、得意分野だけの参加もできます。

式典 2025年1月13日(月祝)

対 平成16年4月2日～平成17年4月1日に生まれた人

申 問 6月30日までに、申込フォームで体験学習施設へ **ID** 1010470

傍聴



情報公開運営審議会

時 6月14日(金)14:30～

場 市役所会議室

問 情報公開課

廃棄物減量等推進審議会

時 未定

場 未定

問 資源循環課

教育委員会 定例会

時 未定

場 市役所会議室

問 教育総務課

*時間・場所が未定の会議、その他の会議は市ホームページ「イベントカレンダー」で確認してください。

パブリックコメント **ID** 1006317

提出方法 案件名・住所・氏名・意見を、ファクス・Eメール(添付ファイル不可)・郵送などで、または提出先窓口へ。 *意見への個別回答はしません。

資料の閲覧場所 パブリックコメントの提出先、情報公開課、市民交流センター、沼間コミセン、小坪コミセン、文化プラザホール、逗子アリーナ、高齢者センター、体験学習施設、図書館 *市ホームページでも閲覧可

パブリックコメントとは、市の計画や制度などを決定前に公表し、市民や事業者から意見を出してもらう制度です。広く意見を募集する案件は、必ず広報ずしに掲載し、その詳細は市ホームページなどで紹介しています。また、結果は市ホームページで公表します。あなたも意見を出しませんか。

案件名	募集期間	概要	提出先・問い合わせ先
保育所等入所調整基準の見直し	6月27日～7月26日	保育を必要とする状況の変化に伴い、現在の調整基準を見直します。	保育課 MAIL hoiku@city.zushi.lg.jp *市内認可保育所等でも閲覧可
保育所等保育料の見直し	6月27日～7月26日	多子世帯への負担軽減のために、保育料の多子軽減の制度を見直します。	保育課 MAIL hoiku@city.zushi.lg.jp *市内認可保育所等でも閲覧可



市民委員・市民メンバー募集 *所定の用紙は問い合わせ先の窓口で配布。市ホームページからも入手可

名称	応募資格	人数・報酬など	申し込み・問い合わせ先
都市計画審議会 都市計画に関する事項を調査・審議します。	各小学校区在住で、平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる人 *6月1日時点で市の他の審議会・懇話会などの委員は不可	募集人数 逗子小学校区 1人 沼間小学校区 1人 小坪小学校区 1人 補欠者 各1人 任期 2年 報酬 1回11,500円	6月20日までに、所定の用紙に記入し、郵送(必着)・Eメールで、または環境都市課窓口へ *応募多数時は6月27日に公開抽選 MAIL kankyo@city.zushi.lg.jp ID 1005725
小坪漁港の海業振興に関する検討会 小坪海業振興基本計画について、協議・検討します。	市内在住で、平日昼間の会議(年4回程度)に出席できる人	募集人数 3人 参加期間 1年 報酬 なし	6月21日までに、所定の用紙に記入し、郵送(必着)・ファクス・Eメールで、または経済観光課窓口へ MAIL keizai@city.zushi.lg.jp ID 1010564
まちづくり審議会 まちづくり条例に基づき、まちづくりの土地利用に係る基本的な施策等を審議します。	市内在住で、平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる人 *6月1日時点で市の他の審議会・懇話会などの委員は不可	募集人数 若干名 *多数選考 任期 2年 報酬 1回11,500円	6月21日までに、所定の用紙に応募の動機(1,000文字程度)を記入し、郵送(必着)・Eメールで、またはまちづくり景観課窓口へ MAIL machi@city.zushi.lg.jp ID 1010347

イベントナビ

*問い合わせ先の電話番号は9ページ参照。

スポーツ



フィットネス教室

時 6月5・12・19・26日の水①ZUMBA®
9:00～9:50②水曜ヨガ10:00～10:50
対 16歳以上 定 各先着80人
持 ①室内履き②ヨガマットまたは大判タオル
費 1回500円(回数券10枚4,000円)
申 当日会場へ
場 沼子アリーナ

うみかぜクラブ Jr.バドミントン・卓球

時 6月5・12・19・26日の水16:00～18:00
対 小・中学生 費 非会員500円
申 当日会場へ 場 沼子アリーナ

フラダンス体験教室

ピアノとギターの生演奏で踊ります。
パウスカートの貸し出しあり。
講師 Yukaさん(フラインストラクター)
時 6月19・26日、7月3日の水13:00

～14:30(全3回)
場 沼間コミセン
対 18歳以上の女性 定 先着15人
申 6月3日以降、①住所②氏名③年齢④電話番号⑤パウスカートの有無を電話・ファクス・Eメールで、社会教育課へ FAX 046-872-3115 MAIL syakaikyoku@city.zushi.lg.jp
ID 1010099

3B体操体験会

時 6月26日、7月3日の水9:30～10:30
対 60歳以上 定 10人

【日時】 場所 【対象】 定員 【持ち物】 費用 【申込方法、申込先】 【問い合わせ先】 【TEL】電話 【FAX】ファクス
【MAIL】Eメール 【URL】ホームページアドレス 【ID】ホームページID 【行政ポイント対象】 *費用の表示のないものは全て無料。

【場】 申 問 6月1日9:00以降、電話で、または小坪コミセン窓口へ

みんなでダンス・スポーツ・ミュージック

スポーツ 時 7月13日、8月10日、9月14日、11月9日の出11:00～12:00
ミュージック 時 7月20日、9月21日、11月16日の出11:00～12:00
ダンス 時 7月27日、8月31日、9月28日、10月26日の出11:00～12:00
対 障がいのある人、興味がある人
定 各先着30人 申 当日会場へ
場 問 逗子アリーナ

市民水泳大会

時 8月4日(日)9:00～17:00
場 第一運動公園25mプール
対 市内在住・在勤・在学または市内のスポーツクラブに在籍する18歳以上の人 *高校生を除く
費 1種目500円 *1人3種目まで
申 問 6月30日までに逗子アリーナへ

文化・教養



図書館展示 平安時代

時 6月12日(水)～7月8日(月)
場 問 図書館

ガイドンス付きホテル観察会

講師 片山舜輔さん、木村千亜樹さん(ホテルの会)
時 6月15日(土)・16日(日)18:00～20:00
*雨天中止 ガイドンスなしの観察会は6月中旬頃の平日に開催します。詳細は市ホームページで確認してください。 場 池子の森自然公園
定 各25人 *市内在住者優先、多数抽選 *中学生以下は保護者同伴
申 問 6月1日～9日に、



申込フォームで緑政課へ
ID 1008529

図書館おはなし講座 読み聞かせの世界を広げよう

時 6月27日(休)10:00～ 場 市民交流センター 対 絵本の読み聞かせに興味のある人 定 先着40人
申 問 6月1日以降、①住所②氏名③電話番号を電話・Eメールで、または図書館窓口へ MAIL information@library.city.zushi.lg.jp

夏の植物観察会

講師 大塚隆之さん(池子の森自然公園自然環境調査員)
時 6月30日(日)9:30～11:30 *雨天中止 場 池子の森自然公園
対 小学生以上 *市内在住者優先、小学生は保護者同伴 定 15人
*多数抽選 申 問 6月1日～16日に、申込フォームで緑政課へ



逗子独立記念日講演会

1950年に逗子町が横須賀市から分離独立した運動の歩みを伝えます。
講演 矢部房男さん(逗子独立奉賛会) 時 6月30日(日)13:00～14:30
場 市民交流センター 定 先着30人
申 問 6月29日までに、電話で逗子独立奉賛会へ TEL 090-3570-4500 (丸山) ID 1005035

経済の仕組みと資産運用

講師 二木まどかさん(県金融広報委員会 金融広報アドバイザー)
時 7月12日(金)15:00～16:30
場 市役所会議室 定 30人
申 問 6月21日以降、①住所②氏名③電話番号を、電話・ファクス・Eメールで、または社会教育課窓口へ FAX 046-872-3115 MAIL syakaikyoui

ku@city.zushi.lg.jp *手話通訳・要約筆記は6月27日までに申し込み
ID 1010171

その他



東逗子朝市

時 6月2日(日)8:00～10:00 *荒天中止 場 東逗子駅前ふれあい広場
問 逗子市商工会

逗子海岸一斉清掃

時 6月2日(日)13:00～ *荒天中止
場 逗子海岸中央 問 逗子ビーチ・クリーン隊 小林 TEL 046-872-1550

第7回小坪漁港船上市場

時 6月9日(日)9:00～販売終了まで
*荒天中止 場 小坪漁港岸壁
問 逗子市観光協会

小坪うみかぜテラス2024

時 6月9日(日)9:00～14:00 *荒天中止 場 小坪漁港横ボードウォーク
問 小坪うみかぜテラス実行委員会
TEL 080-5708-3444

親子でじゃがいも掘り

時 6月15日(土)10:00～11:00 *雨天順延 場 名越緑地(現地集合)
対 市内在住の3歳～小学生以下で、順延の場合も参加できる人 *保護者同伴 定 15人 *多数抽選
費 200円
申 問 6月1日～5日に、申込フォームで緑政課へ



ボーネルンド親子遊びイベント

時 6月23日(日)①10:00～10:50
②11:05～11:55③13:00～13:50
④14:05～14:55⑤15:10～16:00
*時間は選べません。

時日時 場場所 対対象 定定員 持持ち物 費費用 申申込み方法、申込み先 問問い合わせ先 TEL電話 FAXファクス
MAIL Eメール URLホームページアドレス IDホームページID 行政ポイント対象 *費用の表示のないものは全て無料。

対市内在住6か月～12歳の子ども
* 20歳以上の保護者同伴
定各60～80人程度 * 多数抽選
場申問6月3日～10日に、申込フォー
ムで、体験学習施設へ ID1008830

からだすっきり薬膳教室

講師 田中奈津子さん(国際中医薬
膳師) 時7月3日(水)10:30～13:00
場保健センター 対市内在住の65
歳以下の人 定18人 * 多数抽選
費800円程度(食材費)
申問6月16日までに、申
込フォームで、国保健康
課へ ID1010451



AI利用時の人権侵害リスクを考
える

講師 佐藤佳弘さん(武蔵野大学名
誉教授)
時7月5日(金)13:30～14:30
場市役所会議室 定30人
申問6月14日以降、①住所②氏名③
電話番号を、電話・ファクス・Eメー
ルで、または社会教育課窓口へ FAX
046-872-3115 MAIL syakaikyoui
ku@city.zushi.lg.jp * 手話通訳・
要約筆記は6月20日までに申し込み
ID1010176

市の求人 5月13日現在の募集状況です。 ID1006773

●任期付職員

職種	勤務時間(週)	初任給※	申問
子ども家庭支援員	5日(38時間45分)	286,800円	教育総務課

※大学卒・30歳・前職が福祉相談業務の場合。学歴、年齢、職歴などの
一定基準により加減あり。その他諸手当あり。

●会計年度任用職員

職種		勤務時間(週)	報酬月額	申問
学習支援員		2日(15時間)	72,229円	教育総務課
ふれあい スクール	チーフ	4日(23時間15分)	139,776円	
	サブ	3日(17時間30分)	90,589円	
	プレイ	4日(15時間)	72,229円	
保育士		4日(31時間)	160,473円	教育総務課
保健師(こども発達支 援センター)		2日(15時間)	77,648円	

2024年度の国民健康保険の料率を決定

保険の料率は、加入者の所得・人数や世帯数に応じて毎年算定しています。
各世帯の保険料の額は、6月中旬に送付する決定通知書で確認してください。

問国保健康課

	所得割率	被保険者均等割額 (1人当たり)	世帯別平等割 (1世帯当たり)	賦課限度額
医療分	基準総所得金額※1 ×5.86%	25,500円	19,500円	65万円
支援金分	基準総所得金額※1 ×2.26%	9,700円	7,400円	24万円
介護分※2	基準総所得金額※1 ×2.25%	10,400円	5,900円	17万円

※1 基準総所得金額＝総所得金額等の合計－基礎控除額(43万円) ※2 介護分は、40～64歳の方のみ

おとなの健康

7月の集団健診・検診

保健センター	葉山町保健センター	申込期間
1日(月)・6日(土)	11日(木)	6/1～7

*6日、11日は子宮頸がん検診実施日。6日は託児あり(事前申し込み)。*先着順。申し込み方法は、けんしんNAVIまたは市ホームページで確認してください。

問 国保健康課 ID 1004029

お口の健康展

時 6月3日(月)～7日(金)9:00～12:00、13:00～16:00

場 市役所1階未病センター

そしゃくチェック 時 6月4日(火)

お口の機能チェック 時 6月5日(水)

口臭チェック 時 6月7日(金)

歯科医師による相談 時 6月7日(金) 定 先着10人

申 問 国保健康課 *歯科医師による相談は6月6日までに申し込み

認知症カフェ

おれんじカフェずし

時 6月7・14・21・28日の(金)14:00～16:00

場 逗子4丁目空き家カフェまたはオンライン

対 認知症の人・その家族、認知症予防に関心のある人

費 100円

申 問 中部地域包括支援センター TEL 046-872-2480

東逗子オレンジカフェ あつま～る

時 6月25日(火)13:30～15:30

場 東逗子駅前ふれあい広場 *雨天時は県営逗子桜山ハイツ集会所 費 200円

問 あつま～る実行委員会 長谷川 TEL 090-7054-3348

認知症介護者の居場所 逗子家族会

時 6月14日(金)14:00～16:00

場 逗子4丁目空き家カフェまたはオンライン

対 認知症の人を介護している、していた家族

費 100円

申 問 中部地域包括支援センター TEL 046-872-2480

もの忘れ相談会

最近もの忘れが多くなった、怒りっぽくなったなど、家族の様子で気になること、困っていること

時 6月15日(土)10:00～、18日(火)①13:30～②15:15～

場 市役所1階相談室 定 各1組

申 問 社会福祉課 ID 1004172

からだところの健康相談

婦人科疾患・子育ての悩み・イライラ感など、からだところの健康について相談できます。

時 6月18日(火)10:00～12:00

場 申 問 県鎌倉保健福祉事務所 TEL 0467-24-3900

フレイルチェック測定会

健康寿命を延ばすヒントを学び、生活スタイルと体の簡単チェック

時 6月27日(木)10:00～12:00 場 沼間コミセン

対 市内在住の65歳以上で、介助なしで参加できる人

定 先着15人

申 問 6月3日以降、①氏名②電話番号・ファクス番号③生年月日を、電話・ファクスで社会福祉課へ

ID 1004101

健康栄養相談イベントday「ベジチェック」

あなたの野菜摂取レベルをチェックできます。

時 6月28日(金)13:00～16:00(1人10分程度)

場 市役所1階未病センター

申 問 国保健康課 ID 1004063

Let's Enjoy シニアライフ!

シニアヘルスアップ講座 体の動かし方を基礎から学び、体力アップを目指すベーシックコース

時 7月2日～9月10日の(火)9:00～10:30(全11回)

場 逗子アリーナ

申 6月5日～17日に、逗子スポーツクラブへ

TEL 046-872-9032(平日9:00～17:00)

脳活・筋活講座 認知機能を高めるトレーニングとウォーキングの習慣化

時 7月4日～9月19日の(木)9:30～11:30(全12回)

場 市民交流センター

申 6月5日～17日に、ルネサンス大和へ

TEL 046-265-3222(木を除く11:00～18:30)

共通 対 市内在住の65歳以上で、要支援・要介護認定を受けていない人

定 各16人 *多数抽選、新規申込者優先

問 社会福祉課 ID 1004102

みんなの広場

助け合い有償ボランティア大募集

逗子葉山地域で家事・調理・子育て支援をしています。活動頻度や内容は応相談。年齢制限なし 問 W.Coよつ葉 藤木 TEL 046-872-3414

還暦軟式野球(57歳以上)新人募集

生涯現役・エンジョイベースボール! 時 毎週(火)(土)午前中練習または試合 場 第一運動公園野球場 問 逗葉マリナズ還暦軟式野球倶楽部 倉持 TEL 080-6540-5231

逗子パレットクラブ(絵)会員募集

水彩画、パステル画、鉛筆画を月1回描いています。時 毎月第2(日)9:00～12:00 場 市民交流センターまたは戸外 費 月1,166円 問 同クラブ 井本 TEL 090-3401-7365

遠くから継続する支援 東北物産展

時 6月5日(火)・10日(月)・14日(金)・26日(火)・7月3日(火)・8日(月)・17日(火)10:00～15:30 場 市民交流センター 問 シェアハート鎌倉平野 TEL 090-6507-3052

みんなの広場は営利・宗教・政治を目的としない市内の団体に紙面を提供するもので文責は各団体にあります。編集の都合上掲載できない場合もあります。8月号掲載申し込みは6月20日17:00までにファクス・郵送・ホームページで、または直接窓口へ 問 企画課

逗子市フォークダンス大会

やさしいフォークダンス楽しく踊りましょう。指導あり 時 6月8日(土)10:00～12:00 場 逗子アリーナ 持 室内用シューズ 問 逗子市フォークダンス協会 釜屋 TEL 046-871-3276

コーラス^{にれ}発表会

コーラス^{にれ}の発表会 時 6月8日(土)13:00～18:00 場 さざなみホール 問 コーラス^{にれ}山崎 TEL 046-873-9159

オペレッタこうもり第3回逗子公演

逗子版こうもりの舞台は実力派若手歌役者が盛り上げる 時 6月15日(土)14:00開演 場 さざなみホール 費 3,000円 問 ブリッジコンサート実行委員会 渡邊 TEL 046-873-5880

逗子将棋の会 会費無料

大人子ども、みんなで気軽に指しませんか 時 6月16日(日)12:00～15:00 場 市民交流センター 問 同会 西畑 TEL 050-3597-8506 URL <https://www.facebook.com/zushi.shogi>

砲台に消えた子どもたち

戦後の混乱時に起きた悲惨な事故を対談で語る 時 6月22日(土)10:00 場 さざなみホール 定 150人 費 1,000円 問 逗子の歴史を学ぶ会 山田 TEL 046-871-9674

新生逗子談話サロン例会へのお誘い

自由に集まって楽しく語りあいを 卓話「MY WAY 私の歩んだ道 歩む道」 時 6月26日(火)13:00～16:00 場 桜逗会館 費 400円 問 新生逗子談話サロン 田中 TEL 090-3517-4438



京急バス「ふれあいパス」を発売

70歳以上の人(有効期限内に70歳になる人も含む)は、京急バス全線(高速バスなどの一部を除く)が6か月間乗り放題になります。

販売期間 6月1日～7月31日

有効期間 7月1日～12月31日

費 22,000円

甲 問 年齢が確認できる公的機関発行の書類または現在の「ふれあいパス」、および顔写真(横2.4cm×縦3.0cm)1枚を持参し、京浜急行バス逗子営業所へ TEL 046-873-5511

「ふれあいパス」の購入費助成

詳細は問い合わせてください。

助成額 市民税非課税の人 4,000円

運転免許証を自主返納した人 7,000円(1回限り)

申 問 高齢介護課 ID 1004195

住宅用火災警報器を点検しよう

住宅用火災警報器の確実な作動のため、定期的に確認し、10年を目安に本体を交換しましょう。

問 消防予防課

〈住宅用火災警報器の確認方法〉

①外観を確認 傷やひどい汚れ、ほこりなどが付着していないか確認します。

②作動テスト テストスイッチを押す、または引きひもがある場合はひもを引くことでテストできます。

広 告

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。

詳しくは企画課へお問い合わせください。

くらしのガイド ズームアップ

時日時 場場所 対対象 定定員 持持ち物 費費用(表示
のないものは無料) 申申込み方法、申込み先 問問い合わせ先
TEL電話 FAXファクス MAILEメール URLホームページアド
レス IDホームページID 行政ポイント対象

お知らせ

6月28日(金)～9月1日(日) 逗子海水浴場を開設

海開き式

水難救助デモンストレーションや海開きカウントダウンを行います。

時6月28日(金)9:00～9:30

場逗子海岸中央

問経済観光課

3年連続ブルーフラッグ
ビーチに認定されました！



逗子海岸ウォーターパーク

時6月28日(金)～9月1日(日)

対身長110cm以上 *未就学児不可、10歳未満は保護者同伴 費小・中学生800円、高校生以上1,500円

問逗子市観光協会

イベント

ZUSHI SAILING FESTIVAL

セーリングの体験イベントや市長を交えたトークショーを行います。地域店舗による飲食ブースもあります。

トークショー

海と陸のプロスポーツ選手対談

登壇者 杉匠真さん(プロウィンドサーファー)
館山昌平さん(元プロ野球投手)

逗子海岸の健康診断

登壇者 田島芳満さん、佐々木淳さん(東京大学教授)

時6月2日(日)10:00～16:00 *荒天中止

場逗子海岸中央

問ZUSHI SAILING FESTIVAL実行委員会

TEL046-872-1550



2023年度 情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況

問情報公開課

情報公開制度 市が保有する情報を公開することにより、公正で透明な開かれた市政を推進する制度。誰でも市が保有している情報の閲覧・視聴、写しの交付を請求できます。

請求件数*

公開請求	26件
全部公開	20件
一部公開	5件
非公開	0件
取下げ	1件
却下	0件
不存在	0件
存否応答拒否	0件
□頭請求	6件

条例に基づく不服の申出等件数、及び情報公開審査委員の勧告・意見等の処理状況

- ・不服の申出 0件
- ・苦情・相談 1件(意見等なし1件)

個人情報保護制度 市が保有する個人情報の適正な取り扱いのルールを定めるとともに、自己に関する情報の開示や、誤っている場合は訂正などを請求できる制度です。

個人情報取扱い事務の登録件数 672件

請求件数*

*条例に基づく不服の申出等はありませんでした。

*訂正請求、利用停止請求はありませんでした。

開示請求	5件
全部開示	2件
一部開示	2件
不開示	1件
取下げ	0件
不存在	2件

※一つの請求に対して複数の決定がなされるために、小計は一致しない場合があります。

指定団体に対する情報公開制度・個人情報保護制度に基づく請求

0件 * (株)パブリックサービス、(協)逗子市社会福祉協議会、(公財)逗子市スポーツ協会、逗子市観光協会、(公財)逗子市渡邊利三奨学金財団

お知らせ

大規模災害に備える 耐震化などの費用を補助

木造住宅の耐震化 ID1002159

☑ 1981年5月31日以前に建築確認を得て着工した2階建て以下の木造戸建て住宅

補助額(1棟あたり)

- ①一般耐震診断 費用7万円のうち4万円
- ②耐震補強工事 工事費用の1/2(上限50万円)
- ③耐震シェルターなど 設置費用の1/2(上限25万円)

危険ブロック塀などの撤去 ID1002161

☑ ①②のいずれにも該当するブロック塀など

- ①通り抜けが可能な道路に面していること
- ②ブロック塀などの延長が1m以上、高さが1m以上であること

補助額 撤去費用の2/3(上限20万円)

☎ まちづくり景観課

能登半島地震の被害状況▶



緊急輸送道路の沿道建築物耐震化 ID1002160

☑ 緊急輸送道路の沿道にあり、1981年5月31日以前に建築確認を得て着工したもので、倒壊時に道路を封鎖する可能性のある高い建物 *木造2階建て住宅を除く
補助額(1棟あたり) 耐震診断に要した費用または床面積1㎡あたり3,600円を乗じた額のいずれか低い額の2/3(上限120万円)

崖地に近接する住宅の移転補助 ID1010552

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)にある住宅から移転する際、それまでの家屋の除去費用と移転費用を補助します。*詳細は市ホームページで確認してください。

お知らせ

梅雨の季節は特に注意 崖には近づかないで

土砂災害の多くは、雨が原因で起こります。雨の日はテレビやラジオなどの気象情報に注意しましょう。

☎ 都市整備課

崖崩れの前兆 ID1002335

- ・小石がパラパラと落ちる
 - ・亀裂が入っている など
- このような状態を発見したときは、市民通報メールで、または県横須賀土木事務所
TEL 046-853-8800(代表)
へ連絡してください。



崖地を所有している人へ ID1002336

土地の安全管理は原則として土地所有者が行います。土地の状況を把握し、適切に管理しましょう。条件によって、市の防災工事費助成制度を利用できる場合があります。



まちなみデザイン逗子 実践スポット募集

逗子のすてきな景観に貢献する場所や活動などを募集します。「まちなみデザイン逗子の実践スポット」として認定し、中でも優れたものは「まちなみデザイン逗子賞」として表彰します。

☎ 6月3日～8月30日に、認定申請書(まちづくり景観課で配布。市ホームページからも入手可)をEメールで、またはまちづくり景観課へ *自薦・他薦は問いません。

MAIL machi@city.zushi.lg.jp

ID1005739



時日時 場場所 対対象 定定員 持持ち物 費費用(表示のないものは無料) 申申込方法、申込先 問問い合わせ先 TEL 電話
 FAX ファクス MAIL Eメール URL ホームページアドレス ID ホームページID 行政ポイント対象

お知らせ

地域への貢献をたたえる 市制記念日表彰

4月21日の市制70周年記念式典にて、地域社会功労表彰など表彰を行いました。 問秘書課

地域社会功労表彰 柳澤隆雄さん(自治会活動)、石井康生さん(自治会活動など)、CoCoLoの会(不登校支援など)、鈴木新さん(防災活動など)、石井昭子さん(文化振興活動)、渡邊昇さん(寄付)、㈱インターアクション(寄付)

自治功労表彰 八木野太郎さん



市制70周年記念事業

未来に残したい逗子の今 vol. 3



海に生きる

杉原末紗さん

海のあるまちに越したら、離れられなくなった。

撮影場所 逗子海岸



応募は市公式Instagramや申込フォームへ▶

問企画課

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。

詳しくは企画課へお問い合わせください。

広

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。

詳しくは企画課へお問い合わせください。

告

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。

詳しくは企画課へお問い合わせください。

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。

詳しくは企画課へお問い合わせください。

6月は環境月間

脱炭素につながる 新しい豊かな暮らし

自分に合ったタイミングで、快適で健康な住環境を整えませんか。
省エネ性能の高い住宅や機器設備などの購入時には、補助金を活用
することができます。脱炭素につながる設備や行動などを、その節
約効果額とともに紹介します。 環境都市課



補助金の詳細



逗子市
EVカーシェア

住宅の断熱化

補助金あり

年9.4万円 DOWN

断熱性・気密性が高まるので光熱
費がお得に。寒暖差が少なく体
にもやさしい住環境が実現します。
新築住宅を建てる場合は、ネット・
ゼロ・エネルギーハウス(ZEH)の
建築で年間約15万円の節約。

太陽光発電

補助金あり

年5.3万円 DOWN

蓄電池と一緒に設置して、エコな電気で環境
にやさしい毎日を。災害時も安心です。

電気自動車(EV)

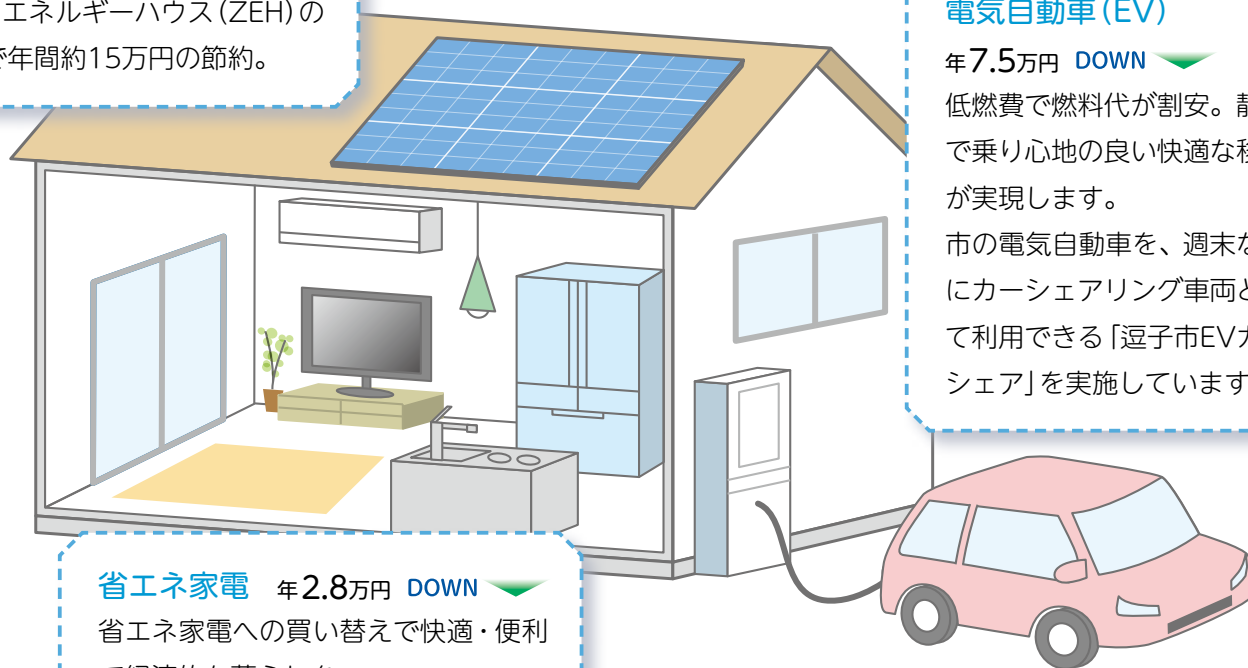
年7.5万円 DOWN

低燃費で燃料代が割安。静音
で乗り心地の良い快適な移動
が実現します。
市の電気自動車を、週末など
にカーシェアリング車両とし
て利用できる「逗子市EVカー
シェア」を実施しています。

省エネ家電

年2.8万円 DOWN

省エネ家電への買い替えで快適・便利
で経済的な暮らしを。



出典:環境省ホームページ「デコ活」

日々の行動でもっとお得に

- ごみの削減・分別 年 4千円 DOWN
- 公共交通・自転車・徒歩での移動 年1.2万円 DOWN
- 節水 年1.6万円 DOWN
- LED照明への買い替え 年 3千円 DOWN
- クールビズ・ウォームビズ 年 4千円 DOWN

——市制70周年記念事業——
海が好き 山が好き 逗子が好き

ずしグリーンライフフェス

自然や環境について、遊んで学べる企画が盛りだくさんの2日間。
さまざまな展示やワークショップ・エコクラフト・体験コーナーなど、
持続可能な未来を創るためのやさしい暮らしのアイデアがいっぱい。

場 市民交流センター、文化プラザホール ID 1007566



6月22日(土)
23日(日)
10:00~16:00

グリーンライフ ユースシンポジウム

環境や防災、そのほか多くの方面でボランティア活動を行う
学生による、プレゼンテーションやグループディスカッション。
見学のみの参加もできます。

シンポジウムリーダーの齊藤
雅流です。暮らしやすいまち
を皆でつくっていきましょう！



逗子開成環境プロジェクト
チームMOANA代表



時 6月22日(土) 13:30 ~
16:00

場 文化プラザホール

定 先着順

*発表者・参加団体募集。
詳細はホームページを確
認してください。



MOANAでビー
チ
クリーンを実施

ワークショップ

マイクロプラスチック
・自然素材(竹や葦な
ど)・古布・新聞紙など
を使ったワークショッ
プ、持続可能エネル
ギー実験、エコクラフ
トなど。



場 市民交流センター

リデュース・リユース・リサイクル

リサイクル市、着物
市、リサイクルトイ
レットペーパー販
売、おもちゃの病院
(22日のみ)など。

場 市民交流センター



グリーンライフツリー

みんなの願いを緑葉に
込めて、枯れ木を緑生
い茂る大樹へ育てる参
加型の企画です。

場 市民交流センター



キッチンカー

フードロス削減や地産地
消などに取り組む、キッ
チンカーが集合。

場 フェスティバルパーク



海が好き 山が好き 逗子が好き
市制70周年記念事業

ピックアップ

沼間小学校区放課後児童クラブ見学会

時 6月9日(日)9:00～12:00

場 沼間小学校区放課後児童クラブ

* 駐車場はありません 持 上履き 園 保育課

テルミンとフラメンコギターの調べ 演奏会

テルミン 大西ようこさん、ギター 東川翼さん

時 6月23日(日)17:00(開場16:30)

場 文化プラザホール 定 124人

費 2,000円 申 問 テルミンミュージアム

TEL 090-8434-9482(大西)

MAIL theremin@art.nifty.jp

シニアと子どもが歩くランウェイ ファッションショー

時 7月7日(日)14:30～15:30(予定) 場 体験学習施設

間 ほほえみドレス TEL 090-4540-8930(矢部)

四季を感じる植物たちの寄せ植え(夏の花)

時 7月11日(木)13:00～15:00 場 小坪大谷戸会館

定 先着8人 費 3,500円

申 問 7月2日までに、アトリエ

ミモザ&ローズへ

TEL 090-9978-7340(安島)

MAIL mimosarose3030@gmail.com



リーディングシアター ZUSHI(朗読劇) 出演者募集

時 公演 1月12日(日)14:00(予定) 場 文化プラザホール

* 6月下旬頃から毎月ワークショップあり。

対 小学生以上

費 一般8,000円、

小・中学生6,000円

申 問 クリップボード

MAIL clipboard.the@gmail.com



講座

地域で作る子どもの笑顔 『不安を抱える子どもたち』

生活に支障をきたすほどの不安を子どもたちが抱えていたら、どう対応していけばよいのか。医療の立場から分かりやすく解説します。

講師 豊原公司さん(県立こども医療センター児童思春期精神科医師)

時 7月17日(水)9:30～11:30

場 ①療育教育総合センター②オンライン

対 市内在住・在勤者

定 ①先着30人②先着70人

申 問 6月3日～7月10日に、電話・ファクス・Eメールで、またはこども発達支援センター窓口へ

TEL 046-872-6051 FAX 046-872-6052

MAIL hinata@city.zushi.lg.jp

ID 1008556

* オンラインでの参加は、市ホームページ申込フォームから申し込み

* 託児(先着5人)・手話通訳・要約筆記は7月3日までに申し込み

陽だまりサークル 産後ストレッチ

講師 七海絵里子さん(ヨガインストラクター)、
関野樹美さん(知育インストラクター)

時 6月26日(水)10:00～12:00 場 体験学習施設

対 市内在住の未就園児の母親

定 先着15人 * 託児あり(要予約)

申 問 6月3日以降、電話で社会福祉協議会へ

TEL 046-873-8011

広 告

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。

詳しくは企画課へお問い合わせください。



健診・教室

乳幼児健康診査

4か月児健診 時6月11日(火)

対 令和6年2月生

お誕生日前健診 時6月25日(火)

対 令和5年7月生

1歳6か月児健診 時6月13日(木)

対 令和4年12月生

*受付時間は13:15～14:30です。詳細はSMSで案内します。

3歳児健診 対 令和3年3月生 *対象者には5月末までに個別案内を送付します。

問 子育て支援課 ID1002636

子ども元気相談

時6月7日(金)9:00～15:40、11日(火)

9:00～11:40 場 市役所

申 問 子育て支援課 ID1002644

離乳食教室

時6月21日(金)①離乳食初期10:00～11:30②離乳食中～後期13:15～14:45

場 保健センター

対 ①生後5～6か月頃の子どもの保護者②離乳食中～後期の進め方に不安のある人 定 各15人

申 問 6月20日までに子育て支援課へ ID1002643

パパママ準備クラス

①Pre. PAPAMAMA meeting

時6月28日(金)13:30～15:00

場 子育て支援センター

対 妊娠7～8か月の妊婦とその家族

②妊娠中の不安を減らそう

時7月5日(金)13:30～15:00

場 逗子アリーナ

共通 申 問 ①は6月27日までに、②は7月4日までに子育て支援課へ

ID1002592

お知らせ

子育て支援センター

時(月)～(出)9:00～17:00

休み17日午後・29日

小坪ほっとスペース 時(火)10:00～15:00、沼間ほっとスペース 時(金)10:00～15:00

問 子育て支援センター

ID1002740

イベント

6月の図書館のおはなし会

土よう日おはなし会

時1日(土)14:00～ 対 小学校低学年

わらべうたであそぼう

時6日(木)10:30～ 対 0～1歳児とその保護者 *市内在住者優先

定 先着10人

申 電話で、または図書館窓口へ

おひざにだっこのおはなし会

時20日(木)10:30～

対 2～3歳児とその保護者

わんぱくおはなし会

時20日(木)15:30～

対 4～6歳の子ども

共通 場 問 図書館

ミニ講演会 乳幼児のための交通安全・防災教室

時6月12日(水)10:00～11:00

場 問 子育て支援センター

沼間分室・わらべうたであそぼう

時6月13日(木)10:30～ 対 0～1歳

児とその保護者 *市内在住者優先

定 先着5組 場 申 問 電話で、または図書館沼間分室へ

保育士による子どものトイレトレーニング

時6月27日(木)10:00～11:00

対 トイレトレーニングを考えている保護者 定 12組

場 申 問 6月13日以降、電話で、または子育て支援センターへ

子どものICTとのつきあい方講座

時7月13日(土)14:00～15:30

場 市役所会議室 対 子どものインターネット使用時間などICT利用について悩んでいる人 定 先着30人

申 問 6月28日～7月12日までに、①講座名②住所③氏名④子どもの年齢⑤電話番号⑥講師に聞きたいことを、電話・Eメールで、子育て支援課へ MAIL kosodate@city.zushi.lg.jp

7月のスマイル講座

バレエ体験講座、詩吟と詩舞体験講座を開催します。詳細は市ホームページで確認してください。

場 問 体験学習施設 ID1003041



子育てポータルサイト「えがお」もチェック

ほっとスペースなどの開館時間や休館日、知っておきたい子育て関係の手続きや制度、イベント情報、子育て中のママたちによるレポート記事などを掲載しています。





池子小学校地区避難所運営委員会 会長
池子区会 副区長・防災理事

金松 貴子 さん(池子)

震災時、市立小・中学校に開設される指定避難所。平時より開設や運営に備えての訓練、減災の啓発活動を行うのが各小学校地区にある避難所運営委員会だ。金松さんは、池子小学校地区の会長を務める。

現在につながる、さまざまな経験

兵庫県芦屋市出身。高知大学・大学院で地質学を学び、1964年の新潟地震を起こした海底活断層の調査・研

防災は前向きプラス思考で

究を行った。1995年の阪神・淡路大震災では、実家が倒壊するという経験も。その後、法面工事を専門とする建設会社に勤務し、設計を担当。現場を回る忙しい日々だったが、結婚を機に退職し逗子に移住。第一運動公園弓道場で高校から続けてきた弓道を続け、現在も稽古に励んでいる。

その弓道仲間からの要望で、12年前に池子区会の防災理事に。その後、避難所運営委員会の事務局長も2年間務め、避難所開設のためのマニュアル作成などに奔走した。一旦は離れたものの、会長の担い手が決まらず困った同会が金松さんに相談。「何でも楽しむ前向きな性格。お願いされると、できることがあればと受け入れてしまう」と笑いながら今年も引き受け、会長3年目を迎える。

多くの人と共有したい避難所運営

年1回の避難所運営訓練。今年度

は情報伝達訓練に力を入れたいと思う。「地域の中での安否確認の方法、関係各所との無線連絡など、正しい情報を素早く伝達できるよう住民自治協議会とも連携して行いたい」

また、避難所運営委員会のメンバーは、通常1年任期。毎年人を立てる大変さはあるが、よりたくさんの人に自分の地区の避難所運営について知ってもらえるのが利点と捉える。「皆で知恵を出し合いたい」と、持ち前のプラス思考で話す。

「天災は忘れた頃にやってくる」

高知にゆかりがある、物理学者で文学者の寺田寅彦が残した有名な言葉だ。「地震には周期性があります。過去に起きた震災を忘れず、明日揺れてもおかしくないという気構えを。体も心も元気なうちに備え、いざというときの不安を一つでもなくしていきましょう」と呼び掛ける。

現場第一主義

市長だより vol.63

今月の特集は防災についてです。私も4月12・13日に、能登半島地震の被災地に行きました。能登町・輪島市・珠洲市を視察しましたが、お会いできた能登町長・珠洲市長に、発災から避難所開設、そして続く避難支援の課題等についてお聞きすることができました。

珠洲市長の話から、地域の防災活動がいかに大切かを教わりました。津波も心配される珠洲市のとある地区では以前から避難訓練等が活発に行われており、今回の震災では1人の死者も出さなかったとのこと。発災直後、

地域住民はすぐに避難場所に集合し安否確認。すると住職がいないのが分かり、お寺に行って無事に救出したそうです。地域の連帯と安否確認がすぐさま実施できることの重要性を実感しました。

昨年11月、久木小学校区で行われた防災訓練では、黄色いタオルを玄関先に掲げる安否確認、スマートフォンを活用した安否や必要物資の情報連絡の訓練を行いました。こうした共助の訓練も大変に重要なことだと再認識しました。これからの防災訓練に生かしていきたいと思っています。

逗子市長 桐ヶ谷 寛